

令和5年度米尼軍等との実動訓練（スーパー・ガルーダ・シールド23）
への参加について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

記

○ 米尼軍等との実動訓練について

(1) 情報提供内容

別紙1及び別紙2のとおり

(2) その他

○ 全般時程

- ・ 8月29日以降：米軍が横田基地から入国、習志野駐屯地へ移動
- ・ 9月1日～2日：英軍及びインドネシア軍が羽田空港及び成田空港から入国、習志野駐屯地へ移動
- ・ 9月2日～6日：習志野駐屯地において展開行動を実施
- ・ 9月7日：厚木基地へ移動し、インドネシアへ出国
- ・ 9月7日～11日：インドネシアにおいて総合訓練を実施

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和5年8月24日
陸上幕僚監部

令和5年度米尼軍等との実動訓練（スーパー・ガルダ・シールド23）
への参加について

陸上自衛隊は、自由で開かれたインド太平洋地域の維持・強化に資するべく、以下のとおり令和5年度米尼軍等との実動訓練（スーパー・ガルダ・シールド23）に参加します。
※ ニ：インドネシア共和国

1 訓練目的

島嶼奪回における空挺作戦及び水陸両用作戦に係る行動を共同により演練し、作戦遂行能力及び戦術技量の向上を図る。

2 期間

令和5年8月27日（日）～同年9月13日（水）

3 場所

- (1) ニジャワ島アセンバグス演習場、グラディ降下場等
- (2) 国内習志野演習場等

※ 習志野演習場等において空挺降下訓練は実施しません

4 訓練参加部隊等

- (1) 陸上自衛隊

ア 担任官 陸上総隊司令官 陸将 竹本竜司
イ 実施部隊 第1空挺団、水陸機動団等

- (2) 米軍

第25歩兵師団、第11空挺師団、第31海兵機動展開隊等

- (3) ニ軍

第2師団等

- (4) 豪軍

第9旅団

- (5) 英軍

第16空中強襲旅団

- (6) 星^{*1}軍

GUARDS^{*2}等

※1 星：シンガポール共和国

※2 国内外の事案に対応する星陸軍の緊急即応連隊

5 特 色

- (1) 尼で実施する日米尼豪英星の6か国共同による実動訓練
- (2) 昨年度参加した空挺作戦に係る訓練に加え、今年度は水陸両用作戦及び戦闘射撃に係る訓練にも参加し、空挺作戦及び水陸両用作戦による島嶼奪回を共同で演練
- (3) 空挺作戦に係る訓練に当たり、陸自、米軍及び尼軍に加え、新たに英軍が参加し、日本国内での作戦準備から尼への長距離の空中機動を含む一連の行動を演練
- (4) 水陸両用作戦に係る訓練に当たり、水陸機動団が本訓練に初参加し、陸自、米軍、尼軍及び星軍の4か国が空挺作戦と連携した強襲着上陸を演練
- (5) 戦闘射撃に係る訓練に当たり、日米尼豪星の5か国共同による攻撃戦闘を実射・実爆で演練

令和5年度インドネシアにおける
米尼軍等との実動訓練
(スーパー・ガルーダ・シールド23)について

令和5年8月
防 衛 省

令和5年度インドネシアにおける米尼軍等との訓練 (スーパー・ガルーダ・シールド23)について

訓練の目的

島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するため、必要な部隊を迅速に機動・展開させ、必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

習志野駐屯地（及び演習場）においては展開行動（降下前後の動作確認や共同ブリーフィング等（空挺降下を含まない））を実施する予定であり、その後、インドネシアにおいて空挺降下等を実施します。

実施期間

習志野駐屯地（及び演習場）では、9月2日（土）～同月6日（水）まで展開行動（降下前後の動作確認や共同ブリーフィング等）を実施します。その後、9月7日（木）には陸路にて海自厚木基地へ移動し、インドネシアに向けて出国する予定です。

なお、訓練全体の期間については、令和5年8月27日（日）～9月13日（水）を予定しています。

※米尼軍等の移動【米軍】米国（アラスカ）の基地より8月29日（火）以降に横田基地に到着し、陸路で習志野駐屯地に移動。

【英軍及び尼軍】9月1日（金）及び2日（土）に羽田空港または成田空港から入国し、習志野駐屯地に陸自の車両等で移動します。

訓練のポイント

- 防衛省・自衛隊は島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するため、必要な部隊を迅速に機動・展開させる必要があるところ、本訓練では、インドネシアの良好な訓練環境も活用し、固定翼機からの空挺降下を含む空挺作戦及び空挺作戦に引き続く地上戦闘までの一連の行動を訓練します。
- 日本国内における米英尼合同での初めての共同訓練として位置づけられるものであり、インド太平洋地域における参加各国との連携強化に寄与します。

令和5年度インドネシアにおける米尼軍等との訓練
 (スーパー・ガルーダ・シールド23)について(イメージ図)

米空軍横田基地
 及び
 海自厚木基地

米国(アラスカ)

インドネシア

飛出日	飛来日	飛来：令和5年8月29日以降 出発：令和5年9月7日 (習志野駐屯地での展開行動は令和5年9月2日(土)～9月6日(水)を予定)
実施場所	習志野演習場及びインドネシア共和国ジャワ島 出国のため、海自厚木基地を使用	
参加規模	陸自	第1空挺団：約160名
	外国軍	米軍：約120名、尼軍：約130名 英軍：約30名
項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共同での展開行動(降下前後の動作確認等) (習志野駐屯地・演習場) ○ 共同による空挺降下及び水陸両用作戦(インドネシア) ○ 共同による戦闘射撃(インドネシア) 	

○米空軍C-17：米国～横田基地
 海自厚木基地～インドネシアの経路で飛行する予定です。

令和5年度インドネシアにおける米尼軍等との訓練 (スーパー・ガルーダ・シールド23)について

【習志野での展開行動イメージ】

日米尼英指揮官会議



降下前訓練(インドネシア軍)



共同ブリーフィング



降下前訓練(日本)



降下後の動作確認(通信)



展開行動について

習志野駐屯地・習志野演習場で実施する内容としては、降下要領及び不測事態時の対処要領等について認識統一をするための共同ブリーフィングや、降下前及び降下後の動作確認といったものであり、習志野演習場において外国軍との空挺降下を実施するものではありません。また、本訓練全般として、実弾を使用した訓練は予定しておりません。